

JPA ホット・ニュース 8月20日(木)

日本製紙連合会
広報部

平成21年7月 紙・板紙需給速報

問い合わせ先：紙・板紙部(03-3248-4803)

(単位：千トン、%)

		生産		出荷計		国内出荷		輸出		在庫	(参考)輸入*	
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比			
7月	紙・板紙計	2,251	85.2	2,296	85.4	2,226	86.4	70	62.4	2,023	160	170.5
	紙計	1,315	81.5	1,360	83.7	1,296	84.7	64	67.2	1,451	130	196.0
	新聞用紙	282	93.6	297	90.6	290	93.3	7	41.7	244	10	109.8
	印刷・情報用紙	764	75.2	781	78.5	730	79.1	51	70.5	937	116	213.5
	非塗工紙	199	82.3	208	85.2	199	85.8	9	74.6	278	9	97.9
	塗工紙	445	71.3	449	74.2	409	74.6	40	70.1	499	67	414.8
	情報用紙	119	79.8	125	84.9	123	85.4	2	62.3	160	40	138.2
	包装用紙	63	78.3	71	84.5	67	83.3	4	108.9	94	1	433.1
	衛生用紙	146	98.5	147	100.8	147	101.0	0	-	88	0	28.0
	板紙計	935	91.1	936	87.9	930	88.8	6	35.6	573	30	109.6
段ボール原紙	746	92.2	743	88.2	739	89.0	3	28.5	374	9	142.1	
白板紙	124	89.7	127	89.4	124	91.0	3	48.5	117	20	102.5	
(参考)累計	紙・板紙計	14,940	81.8	15,008	82.3	14,627	83.6	381	51.8	2,023	815	131.6
	紙計	9,037	79.6	9,120	80.5	8,769	81.8	352	58.0	1,451	649	143.7
	新聞用紙	1,993	92.5	2,011	92.9	1,957	94.0	54	65.1	244	66	67.6
	印刷情報用紙	5,211	74.2	5,264	74.9	4,993	76.3	271	55.2	937	565	167.8
	非塗工紙	1,380	81.1	1,416	82.5	1,367	84.4	48	50.9	278	43	132.7
	塗工紙	3,008	70.1	2,995	69.9	2,782	71.0	213	57.5	499	318	297.2
	情報用紙	823	79.4	853	82.8	844	84.0	9	37.1	160	204	103.4
	包装用紙	425	71.0	445	75.6	426	75.7	20	73.6	94	6	417.8
	衛生用紙	1,036	96.9	1,014	96.7	1,014	96.8	0	22.0	88	2	43.5
	板紙計	5,902	85.5	5,888	85.3	5,858	86.5	29	22.7	573	166	99.1
段ボール原紙	4,655	86.5	4,638	86.0	4,626	87.3	12	13.0	374	51	111.5	
白板紙	839	87.6	829	87.3	813	89.0	17	44.4	117	108	95.5	

(注) 1. 国内工場の生産高・出荷高・在庫高による。

2. 紙・板紙計には「その他の紙」、「白板紙以外の紙器用板紙」、「その他の板紙」が含まれる。

3. 輸入*は6月、1-6月

〔概況7月〕

- 紙・板紙の国内出荷は前年同月比13.6%減で前月(12.7%減)よりマイナス幅が拡大したが、昨年7月が2.2%増と比較的堅調であったことが一因。前年割れは、10か月連続。
- 紙・板紙の輸出は37.6%減と大きく落ち込み、10か月連続の前年割れ。ただ数量は4月を底に3か月連続増加、底打ちの気配。
- 在庫は全体で前月比4.6万トン減(過剰感が強かった紙が4.5万トン減)、2か月連続減少。在庫率は88%と3か月ぶりに80%台へ低下。

〔主要品種〕

- 印刷・情報用紙の国内出荷は前年同月比20.9%減。昨年7月(4.7%増)の反動もあり、大幅な減少継続(塗工紙が25.4%減と、この分野で引き続き最大の落ち込み)。商印向けの不振、輸入紙へのシフト等を背景に12か月連続の前年割れ。輸出は29.5%減となったが、マイナス幅は4月(60.2%減)を底に3か月連続で縮小。
- 板紙及び包装用紙の国内出荷は需要業界の不振、天候不順の影響等から10か月連続前年割れとなったが、マイナス幅は包装用紙16.7%減、板紙11.2%減と印刷・情報用紙に比べると小幅。
- 衛生用紙の国内出荷は1.0%増。唯一プラスとなった。プラス成長は4月に続き今年2度目。